

TOHINサクシヨンポンプ

取扱説明書

SP-25AL型

保証書つき

保証書はこの取扱説明書の17ページについておりますので販売店にて必ず記入をお受けください。

もくじ

安全上のご注意	2～7
各部のなまえ	8
付属品	8
使用方法	9～10
日常の点検	11
長期運転休止と保管	11
消耗品の交換	11～12
故障かなと思ったら	13～14
アフターサービスと保証	15
仕様	16
保証書	17

このたびは、TOHINサクシヨンポンプをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本機を永くご使用いただくため、ご使用に先立ち、必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、使用方法など十分ご理解の上、正しく安全にご使用ください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。




このサクシヨンポンプは屋内用です。

包装に使用しているダンボールは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いします。




安全上のご注意 必ずお守りください

商品および取扱説明書にはお使いになる方や他の人への危害と財産への損害を防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。





ここに示した注記事項は表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高いこと」を示します。
 警告	「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。
 注意	「取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定されること」を示します。








図記号の説明







	禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示しているものもあります。
	指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示しているものもあります。
	注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示しているものもあります。

搬入・移動の際の注意事項








 注意	
 <p>指示に従う</p>	<p>搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業してください。 *落下・破損などによりケガの原因になります。</p>
 <p>指示に従う</p>	<p>人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけをかがめず、膝も曲げるようにしてください。 *腰を痛める原因になります。</p>
 <p>指示に従う</p>	<p>リフトや走行クレーンなどで移送の際は、機器に応じた各免許所持者が移送してください。 *落下・破損などによりケガの原因になります。</p>

組立て・設置の際の注意事項












 警告	
 <p>禁止</p>	<p>雨水のかかる場所や雨中、ぬれた場所、湿気が多い場所での設置・使用をしないでください。 *感電の原因になります。 *モーターがぬれるような使い方をされると、モーターの絶縁低下、感電事故、サビ発生の原因になります。 *本機は屋内仕様です。 *屋内でも雰囲気湿度80%以下でご使用ください。</p>
 <p>禁止</p>	<p>温度の高い(40℃を超える)場所での設置・使用をしないでください。 *火災の原因になります。 *本機の使用雰囲気温度は0~40℃です。</p>
 <p>指示に従う</p>	<p>配線工事は電気設備基準および内線規定に従って、安全確実に行ってください。 *接続不良や誤った配線工事は、感電や火災の原因になります。</p>
 <p>指示に従う</p>	<p>電源側と本機電源コードの接続や、その他の分岐点の接続が必要な場合は、圧着端子ネジ締めで接続してください。 *接続が不完全だと、感電・漏電・火災などの原因になります。</p>
 <p>アース接地</p>	<p>アースを確実に取り付けてください。 *故障や漏電のときに感電の原因になります。</p>
 <p>指示に従う</p>	<p>本機は交流100V、15A以上の電源コンセントを使用し、ブレーカーを単独で使用してください。 *たこ足配線など、他の器具と併用し定格を超えると、分岐コンセント部が異常発熱・発火し、火災の原因になります。</p>

 注意	
 指示に従う	<p>本機を組み立てるときは、各部のボルト・ナット・クランプなどを確実に締め付けてください。 *振動で緩み、ケガや事故の原因になります。</p>
 禁止	<p>過給機を付加したり、他のポンプと連結しないでください。 *オーバーロードになり、モーター焼損による火災などの原因になります。</p>
 禁止	<p>使用電源を確かめ、交流100V以外では使用しないでください。 *感電やショートでの発火による火災、モーターの異常回転によるケガの原因になります。</p>
 指示に従う	<p>延長コードを使用するときは、太さは許容電流(15A)以上の指定の公称断面積2mm²以上のものを使用してください。 *コードが発熱して火災の原因になります。</p>
 指示に従う	<p>食品加工・食品移送等の用途には使用しないでください。 *雑菌の発生や異物が混入する原因になります。</p>



運転・使用の際の注意事項

 警告	
 指示に従う	<p>必ず保護メガネや防塵マスクなどの適切な保護具を着用してください。 *ケガの原因になります。</p>
 指示に従う	<p>ゴム製の手袋やゴム底の長靴などの適切な保護具を着用してください。 *感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>ぬれた手で電源プラグやスイッチ、配線などの電気まわりに触らないでください。 *感電やケガの原因になります。</p>
 指示に従う	<p>電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。 *差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。</p>
 禁止	<p>ポンプ・モーターの付近には、危険物や燃えやすいものを置かないでください。 *発火したり延焼し、火災の原因になります。</p>
 指示に従う	<p>停電の場合には必ず電源スイッチを切ってください。 *急にポンプが始動してケガの原因になります。</p>

⚠ 注意

 禁止	<p>モーター冷却空気取入口・空気排気口をふさがないでください。 <small>*モーターが過熱状態になり、モーター焼損による火災などの原因になります。</small></p>	 禁止	<p>モーター部をビニール袋やダンボール・毛布などで囲わないでください。 <small>*モーターが過熱状態になり、モーター焼損による火災などの原因になります。</small></p>
 禁止	<p>吸引ホースが詰まった状態や極めて細くして使用しないでください。 <small>*モーターが過熱状態になり、モーター焼損による火災などの原因になります。</small></p>	 禁止	<p>秒単位でスイッチのON/OFFを繰り返さないでください。 <small>*モーターが過熱状態になり、モーター焼損による火災などの原因になります。</small></p>
 禁止	<p>電源コードを引張って本機を移動しないでください。 <small>*ショートや感電・漏電・火災などの原因になります。 <small>*本機を移動する際は、ハンドルを持って運んでください。</small></small></p>	 禁止	<p>電源コードや電源プラグが傷んだり、電源コンセントへの差し込みが緩いときは使用しないでください。 <small>*感電・ショート・発火の原因になります。</small></p>
 禁止	<p>電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しないでください。 <small>*コードが発熱して火災の原因になります。 <small>*必ず伸ばした状態で使用してください。</small></small></p>	 禁止	<p>電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に折り曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねて使用しないでください。 また、重いものをのせたり、挟み込んだり、熱器具に近づけないでください。 <small>*電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</small></p>
 禁止	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを引張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。 <small>*電源プラグの刃が変形したり、電源コードが断線して、感電・ショート・過熱により火災の原因になります。</small></p>	 禁止	<p>電源プラグにピンやゴミなどを付着させないでください。 <small>*感電・ショート・発火の原因になります。</small></p>
 禁止	<p>ポンプ吸込配管の吸入口に近づかないでください。 <small>*手足などが吸込まれてケガの原因になります。</small></p>	 禁止	<p>モーターに触れないでください。 <small>*やけどの原因になります。</small></p>

注意

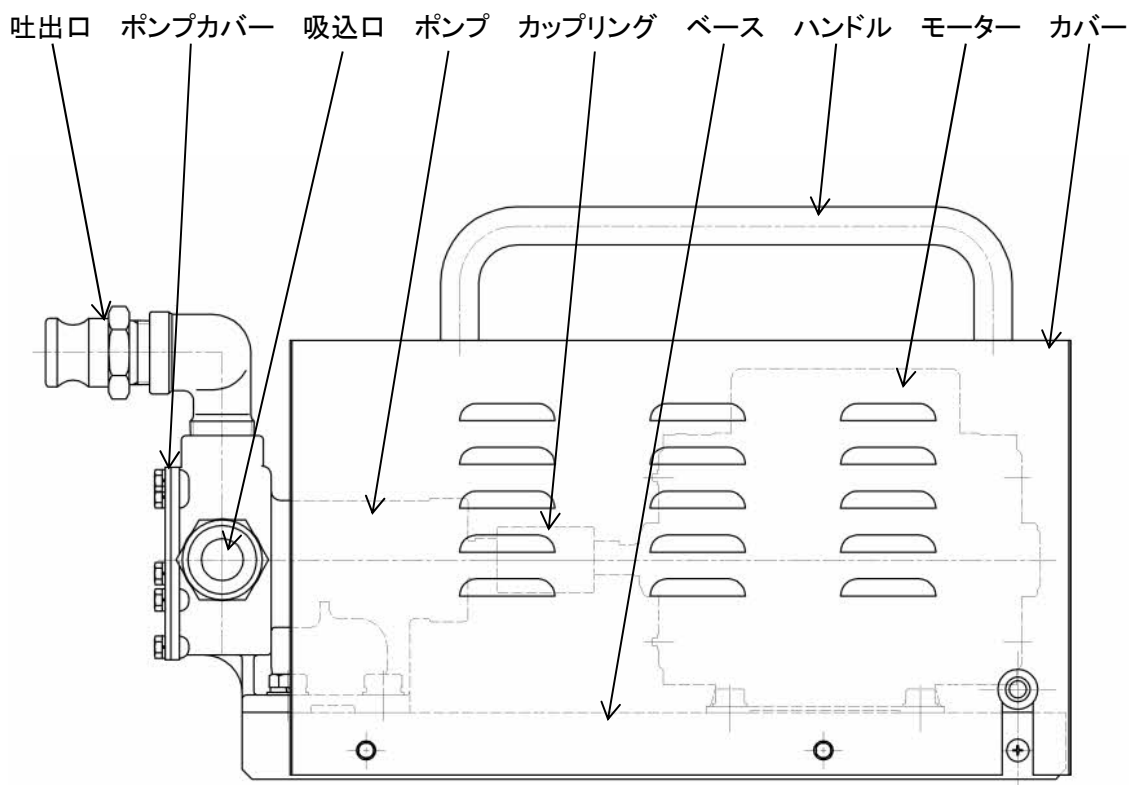
 <p>指示に従う</p> <p>電源プラグのホコリなどは、定期的に乾いた布で拭き取ってください。 *ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。</p>	 <p>プラグを抜く</p> <p>使用しないときは、本機のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。 *ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>
 <p>プラグを抜く</p> <p>動かなくなったり、異常がある場合は、ただちに本機のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。 *感電・漏電・ショートなどによる火災の原因になります。 *故障の際は、お買い上げの販売店に必ず点検・修理を依頼してください。</p>	 <p>指示に従う</p> <p>閉塞運転を連続して行わないでください。 *モーターが過熱状態になり、モーター焼損による火災などの原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>吸込口に指や手を入れないでください。 *ケガの原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>本機を火気に近づけないでください。 *本機の変形により、ショートして火災の原因になります。</p>
 <p>指示に従う</p> <p>運転を休止する場合は、電源スイッチを切ってください。 *絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>ポンプ運転中、主軸などの回転部分には触れないでください。また保護カバーを外した状態で運転しないでください。 *ケガの原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>取扱不可液や固形物は吸込まないでください。 *ポンプ故障やけが、感電や漏電・火災の原因になります。</p>	 <p>指示に従う</p> <p>運転を休止する場合は、ポンプ内や配管内の水を抜いてください。 *滞留水が腐敗し、雑菌が流出する原因になります。</p>
 <p>禁止</p> <p>銅合金をきらう生物への使用は避けてください。 *生物の寿命が著しく短くなる原因になります。</p>	 <p>禁止</p> <p>取扱液が40℃を超えるような場合は本機を使用しないでください。 *ポンプ故障ややけどの原因になります。</p>

保守・点検の際の注意事項

 <h1 style="font-size: 2em;">注意</h1>			
 分解禁止	<p>修理技術者以外の方は分解したり、修理や改造を絶対にしないでください。 *発火や異常作動の原因になります。</p>	 プラグを抜く	<p>保守・点検の際は、本機のスイッチを切り、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて作業をしてください。 *感電やケガの原因になります。</p>
 指示に従う	<p>保守・点検の際は、必ず保護手袋などの適切な保護具を着用してください。 *ケガの原因になります。</p>	 禁止	<p>本機をベンジン・シンナー・燃料油などで洗浄したり拭いたりしないでください。 *発火や変色の原因になります。</p>
 禁止	<p>本機に水をかけて洗うことは、絶対にしないでください。 *モーターの絶縁低下、感電事故、サビ発生の原因になります。</p>	 指示に従う	<p>部品の交換のときは、本機専用のものをご使用ください。 *故障の原因になります。</p>
 指示に従う	<p>配管は定期的に掃除を行ってください。 *吸引物が詰まると、火災の原因になります。</p>	 指示に従う	<p>故障と思われる場合は、すぐに電源スイッチを切り、必ず点検・修理をご依頼ください。 *事故が発生する原因になります。</p>
 指示に従う	<p>重要設備に使用する場合などは、万一のポンプの停止に備え、ポンプの予備機を設置してください。 *設備が停止する原因になります。</p>	 指示に従う	<p>消耗部品は定期的に交換を行ってください。 *故障の原因になります。</p>

各部のなまえ

SP-25AL型



付属品

- ① ホース 2本 (内径25mm 長さ2m)
- ② ストレーナー 1個 (吸込側ホース先端に使用)
- ③ ホースカプラー 2個 (ホースとポンプの接続に使用)
- ④ ホースバンド 3個 (ホースとストレーナー・ホースカプラー接続部に使用)
- ⑤ アース線 1本

吸込側ホース: ストレーナーとホースカプラーを接続し、それぞれホースバンドで締めてください。

吐出側ホース: ホースカプラーを接続し、ホースバンドで締めてください。

ご注意:

工場出荷時の試運転で用いる清水がポンプ内部に残っている場合があります。吸込口・吐出口のアダプター保護キャップを取り外す際、水がこぼれる恐れがありますので、ご注意ください。

使用方法

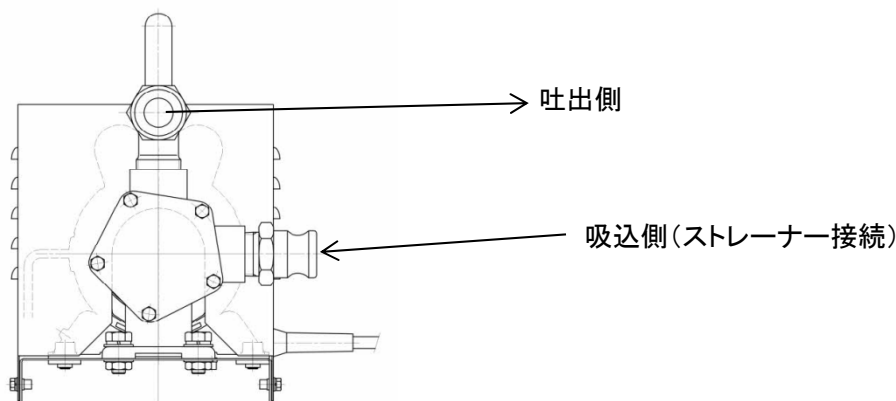
● 電源

本機は交流単相100V仕様になっております。
ご使用になる電源を確かめ、上記以外では絶対に使用しないでください。

● 吸込、吐出方向

本機はポートが2箇所あり、ポンプ正面から見て右側が吸込側、上側が吐出側となっております。吸込側にストレーナーを先端につけたホースを、吐出側に他方のホースをカップラーで接続して下さい。配管時、接続部は空気もれがないようにしてください。(ホースカップラー内のパッキンを確認してください)

吸込側には必ずストレーナーをつけて使用してください。



● 据付場所

本機は屋内用です。風通しの良い、ほこりや湿気の少ない所をお選びください。なるべく本機を水平になるように設置してください。

操作する人は、本機運転中に本機から離れないでください。また、操作する人以外の方が本機に近づけないように、必要に応じて囲いを設けるなどの処置を施してください。

本機および配管から思わぬ水漏れを起こすことがありますので、据付場所の床や階下に漏水しないための対策を施してください。

● 空運転禁止

本機は移送液が潤滑作用しますので、10秒以上の空運転は絶対にさけてください。10秒以上空運転を続けると、ポンプ内部のインペラーやシールの損傷が生じます。

呼び水不要

本機は自吸式ポンプですので、呼び水不要です。

吸込側のホース先端(ストレーナー付)を吸込む液体に完全に浸し、ポンプを運転してください。揚水時間は約5～10秒です。これ以上時間がかかるときはポンプを停止して、吸込側の配管の空気漏れを確認してください。

● 取扱不可液

溶剤、有機酸、アルカリ液は使用出来ません。また油を含んだ液体に使用される場合には耐油性インペラーを用意してあります。別途ご用意ください。

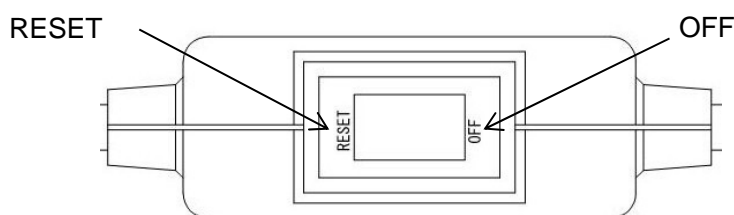
このポンプは液体専用です、固形物は吸引できません。固形物を吸引されるとインペラーの寿命低下や故障の原因となります。吸込み側のホース先端には必ずストレーナーをつけてご使用ください。

取扱液温度は5℃～40℃です。これを超えるとインペラーの寿命が著しく低下します。

(本機の使用雰囲気温度は0℃～40℃です)

● スイッチ

必ずスイッチが『OFF』であることを確認し、電源プラグを所定のコンセントへ差し込み、本機のコード中間にあるスイッチボックスのスイッチを『RESET』側へ入れると、電源がON状態になります。スイッチには通電中点灯するパイロットランプがついています。電源を切る場合は『OFF』側へ入れます。



また、このポンプのスイッチにはブレーカーが内蔵されています。万が一の過電流や異常電流の時には、スイッチ内のブレーカーが働き電源を切ります。ブレーカーが作用した場合は、過電流や異常電流の原因を取り除いた後に、6～7分経過後『RESET』側へ入れると、復旧可能です。

● 御使用後

御使用後には必ず清水(水道水など)を充分に通水して、ポンプ内をきれいに洗い流してください。保管時にポンプ内部水に凍結のおそれがある場合は、通水洗浄後、ポンプカバーをはずして水を抜くか、ごくわずかの空運転でポンプ内部の水を抜いてください。

日常の点検

圧力、電流、吐出し量、振動、騒音などが平常とは異なる場合は故障の前兆ですので、「故障かなと思ったら」を参照の上、早めに処置することが大切です。そのために運転日誌をおつけになることをお勧めいたします。

長期運転休止と保管

冬期などでポンプの停止中、内部の水が凍結するとポンプが破損することがあります。本機を保温するか、ポンプ内部の水を排水してください。

予備のポンプをお持ちの場合は、時々運転し、いつでも使用可能な状態にしておいてください。

長期間(3ヶ月以上を目安)ご使用にならない場合には、電源を遮断し、ポンプ内部からインペラーを取り外して保管してください。(インペラーの取り外し方法は「消耗品の交換」を参照)

消耗品の交換

消耗部品は定期的に交換を行ってください。劣化・摩耗したまま御使用になると、水漏れや焼付き・破損などの重大な故障につながります。

インペラーの交換

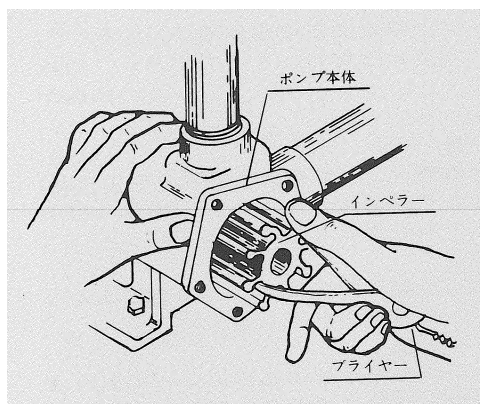
常温・清水の場合で、約3000時間を目安に交換してください。(運転時間管理のためにも運転日誌をおつけください)

交換手順

ポンプカバー取付ボルト(5ヶ所)を外し、ポンプカバーを取り外します。(ポンプカバーを取り外す時、ポンプ内部の液体が出てきますので、ご注意ください)

ポンプカバーを取り外すとポンプ本体にOリングがありますので、インペラーと一緒に交換してください。

図のようにインペラーをプライヤーの柄の方でくわえ、インペラーの回転方向(右回り)にねじりながら手前に引いて、ポンプ本体から取り出してください。



インペラーを取り外した奥側からプレートが外れる場合がありますが、新しいインペラーを取り付けの際に、元通りにインペラー奥側へ組付けて下さい。

新しいインペラーとOリングを用意し、取り出しと同じ要領でインペラーを回転方向(右回り)にねじりながら取り付けます。(インペラーを傷付けないように注意して取り付けてください)

インペラーが確実に取り付けられたことを確認したら、ポンプ本体にOリングを取り付け(リチウムグリスを薄く塗布すると取り付け易くなります)、カバープレートを取付ボルト(5ヶ所)で均等に締め付けてください。(片締めのないように対称に少しずつ締めてください)

[締付トルク:5. 2N・m]

インペラーの交換は上記手順で行えます。必要以上に他の部品を分解しないでください。故障の原因になります。他の部位に異常がある場合は「故障かなと思ったら」を参照の上、調べていただき、なお異常がある場合は、ご自分で修理せず、お買い上げの販売店にご相談ください。

(詳しくは、15ページの「アフターサービスと保証」をご参照ください)

インペラー交換後、最初にご使用になるときは、異常がないかを十分に確認をしてください。

故障かなと思ったら

こんなときは	調べるところ	直し方
ポンプが回転しない	電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグを電源コンセントにしっかり差し込んでください。
	ポンプ内部に異物が入っていませんか。	ポンプカバーを外し異物を取り除いてください。
	ホースやストレーナーに異物が詰まっていますか。	異物を取り除いてください。
	モーターが故障していませんか。	モーター単体で空運転して確認してください。(モーターを修理・交換してください)
	スイッチのブレーカーが作用していませんか。(スイッチのパイロットランプが点灯しますか)	過電流や異常電流の原因を取り除いた後に、6～7分経過後『RESET』側へ入れてください。
	ポンプ内部の水が凍結していませんか。	ポンプカバーを外しケーシング内を温湯で洗浄してください。
吸込まない／吐出量が少ない	吸込側から空気を吸っていませんか。	吸込側配管、取付部を点検して空気もれのないようにしてください。
	吸込揚程が高すぎませんか。	吸込可能高さまでポンプを下げてください。
	ホースやストレーナーに異物が詰まっていますか。	異物を取り除いてください。
	インペラーが摩耗または破損していませんか。	インペラーを交換してください。
	ポンプが故障していませんか。	修理・交換を依頼してください。

こんなときは	調べるところ	直し方
騒音、振動がはげしい	モーターが故障していませんか。	モーター単体で空運転して確認してください。(モーターを修理・交換してください)
	ポンプ内部に異物が入っていませんか。	ポンプカバーを外し異物を取り除いてください。
	据付が不安定ではありませんか。	据付状態を直してください。
	取付ボルトがゆるんでいませんか。	確実に締め付けてください。
ポンプから水がもれる	ポンプカバー取り付けボルトがゆるんでいませんか。	確実に締め付けてください。
	ポンプ本体の穴からの水もれではありませんか。	ポンプ本体の穴から多少の水もれは故障ではありません。そのままご使用ください。

確認後なお異常がある場合は、ご自分で修理せず、お買い上げの販売店にご相談ください。
(詳しくは、15ページの「アフターサービスと保証」をご参照ください)

アフターサービスと保証

注意

当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用してください。



指示に従う

- *当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
- *当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
- *他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様です。

● 修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問合せは、型式、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または最寄りの弊社営業所にお申し付けください。なお、当社は製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後約6年です。

部品は性能向上のため一部予告なしに変更することがあります。

● 保証について

この製品の保証期間は、ご購入日より1年または製造年月日より18ヶ月間のどちらか早いほうとします。なお、海外でご使用になる場合は保証外とさせていただきます。別途ご相談ください。保証期間の内外を問わず、保証の範囲は当社製品のみとします。当社製品の故障に起因するお客様での損失や補償は、当社の保証外とさせていただきます。

無償保証

取扱説明書に沿った使用、並びに保守・点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立などの不備により、故障または破損が生じた場合、無償にて製品を修理させていただきます。

また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要と判断した部品については、有償とさせていただきます。

注意

・本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存などの特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。

・本体には、据え付けおよび電気工事が必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

仕様

型 式	SP-25AL
電 圧	100V
周波数	50/60Hz
消費電力	440W
定格時間	30分
使用雰囲気温度	0℃～40℃
取扱液温度	5℃～40℃
重 量	約20kg

お客様メモ 後日のために記入しておいてください。 サービスを依頼される とき、お役に立ちます。	お買い上げ日	年 月 日	型 式	SP-25AL
	製造番号			
	販売店名	☎() —		



総販売元 **東浜商事株式会社** 製造元 **東浜工業株式会社**

本 社 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-20-7 ☎03-3221-7841(代) FAX 03-3230-3420
 札幌 営業所 〒003-0011 札幌市白石区中央 1 条 5-11-16 ☎011-821-6312(代) FAX 011-842-2619
 名古屋営業所 〒454-0976 名古屋市中川区服部 2-1204 ☎052-432-5485(代) FAX 052-432-5513
 大阪 営業所 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 17-35 ☎06-6380-1031(代) FAX 06-6380-1039
 福岡 営業所 〒816-0093 福岡市博多区那珂 1-29-23 ☎092-441-1424(代) FAX 092-431-4817
 久喜工場 〒346-0028 埼玉県久喜市河原井町 13 ☎0480-22-7945(代) FAX 0480-22-7949
 清久工場 〒346-0035 埼玉県久喜市清久町 6-3 ☎0480-23-2600(代) FAX 0480-23-3949

www.tohin.co.jp

サクシオンポンプ保証書

本書は、取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、本書記載内容に沿って無償修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。
商品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張費や輸送費などの実費を別途申し受けます。

形式	SP-25AL		
保証期間	お買い上げ日より 1年 または 製造日より 18ヶ月 のどちらか早いほう		
★お買い上げ日	年	月	日
	製造番号		
★お客様	ご住所 〒		
	お名前	☎()	-
★ご販売店	販売店名・住所		
		☎()	-

★印欄に記入がない場合は無効となりますので、本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。
また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。
 - 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
 - ポンプ内インペラーなどの消耗品の交換。
 - ホース、ストレーナーなどアタッチメントの交換。
 - お買い上げ後の落下、転倒、衝撃や輸送などで生じた故障、損傷。
 - 火災、天災地変(地震、風水害、落雷など)、異常電圧などの外部要因による故障、損傷。
 - 保管の不備およびお手入れの不備による故障、損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書に必要な記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
 - 保証書の製造番号と本体の製造番号が一致しない場合。
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
 - ご転居などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、弊社へご相談ください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問合せください。

総販売元 **東浜商事株式会社** 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-20-7 ☎03-3221-7841(代)

製造元 **東浜工業株式会社** 〒346-0028 埼玉県久喜市河原井町 13 ☎0480-22-7945(代)